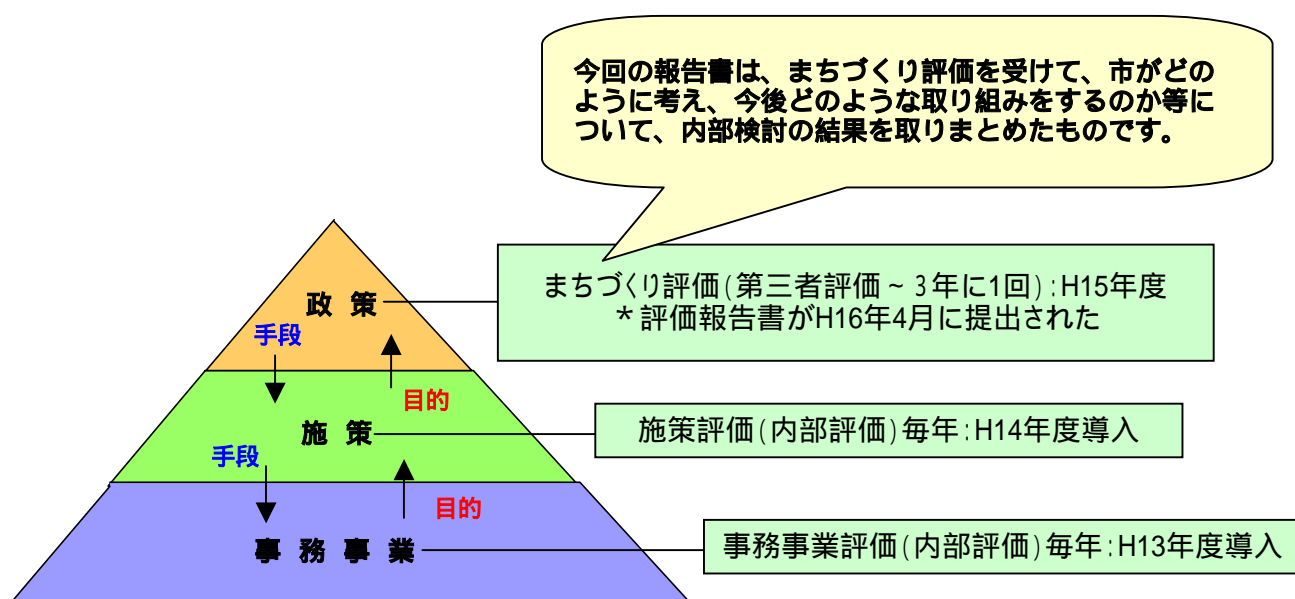


はじめに

まちづくり評価は、平成15年度に市民や学識経験者で構成する市の行政改革推進委員会に、まちづくりの現状やこれまで実施してきた「事務事業評価」、「施策評価」といった市役所内部の評価結果を踏まえた上で、美唄市のまちづくりを市民の視点で評価していただき、昨年4月に評価結果を「まちづくり評価報告書」として提出していただきました。

この「まちづくり評価に対する今後の取組みについて（報告）」は、まちづくり評価に対し、市として今後どのような取組みをし、今後の計画にどのように反映していくのかについてまとめたものです。



本市の行政評価システムは、まちづくり評価・施策評価・事務事業評価の三階層になっていますが、これは、まちづくりの方針に基づいて施策体系が展開され、展開された各施策の目的に沿って事務事業を構成し実施するという考え方に基づいているからであり、互いに関連付けられて評価の結果を生かす仕組みとするためです。

「まちづくり評価」とは

まちづくり評価は、政策、施策、事務事業のうちの政策に当たる部分を対象にした評価で、市の内部評価である「事務事業評価」「施策評価」の結果を踏まえ、美唄市のまちづくりを3年に1回、市民の側（視点）から評価してもらうために平成15年度に導入したものです。

評価にあたっては、美唄21世紀まちづくりプラン（第5期美唄市総合計画）で重点方向としている「福祉」「環境」「交流」の3つの分野を中心に「まちづくり全体」を評価対象にして、「福祉」「環境」「交流」の各分野に設定している指標などから達成度を点検し、同時にこれらの達成度と今後の方向性について、市民や学識経験者で構成する市の行政改革推進委員会の皆さんに評価をしていただきました。（評価内容をまとめた報告書は、平成16年4月に提出していただきました。）

本市では、合理的な事務事業の選択と市民サービスの質の向上等を目的に行政評価システムを導入していますが、同時にこの評価システムを使って市の総合計画の推進管理を行っています。

まちづくり評価報告書は、市役所2階の行政資料室でも閲覧することができます。

まちづくり評価に関する行政改革推進委員会検討経過

	開催日	項目	内容
1	平成15年8月22日	平成15年度 第1回行革推進委員会	・美唄市の行政評価の仕組み・政策評価の対象等の説明、今後のスケジュール
2	平成16年1月20日	平成15年度 第2回行革推進委員会	・政策評価資料の説明及び評価対象の「福祉・環境・交流」の評価について意見交換
3	平成16年2月6日	平成15年度 第3回行革推進委員会	・評価対象の「福祉・環境・交流」の評価について意見交換
4	平成16年2月19日	行革推進委員会・分科会 『環境グループ』	・評価対象の「環境」の評価について意見交換
5	平成16年2月23日	行革推進委員会・分科会 『交流グループ』	・評価対象の「交流」の評価について意見交換
6	平成16年3月24日	行革推進委員会・分科会 『福祉グループ』	・評価対象の「福祉」の評価について意見交換
7	平成16年3月29日	平成15年度 第4回行革推進委員会	・「福祉・環境・交流・まちづくり全体」の評価について意見交換
8	平成16年4月6日	平成16年度 第1回行革推進委員会	・「福祉・環境・交流・まちづくり全体」の評価について意見交換 ・評価の名称を「 まちづくり評価 」とする
9	平成16年4月20日	評価報告書を市に提出	

市が行っている行政評価

